

大和は言霊の国
〈ファイルNo.15〉

現代社会には言葉があふれています。出版物はまだしも、インターネット上に氾濫する言葉は消費され、すぐに消えてしまいます。「削除」すれば簡単に消えるスマホやパソコン画面上の言葉に責任や重さなどないと言えます。言葉が軽い時代なのです。昔は違いました。

以前、次のような、証拠のない推理を紹介しました。

「例えば集団生活者の中の誰かが馬を見て「まー」というような音声を発して、その音が馬を意味するようになった」

言葉の誕生についての話です。おそらく言葉はそのように生まれたのでしよう。さて、誕生したばかりの言葉は当然ながら初々しく、誰かがその言葉を口にすれば、その言葉が指し示す事物が眼前に現れるように思えたのではないでしようか。

言霊(ことだま)思想は、おそらく以上のようなことが起源ではないでしようか。言霊とは一般には、日本において言葉に宿ると信じられた霊的な力のことで、声にした言葉が現実何らかの影響を与えると信じられ、良い言葉を発すると良い事

が起こり、悪い言葉を発すると悪い事が起こるとされました。古代においては、言と事は同一の概念だったと考えられます。

だから、言葉は軽々しく発してはなりません。言挙げ(ことあげ)とは、自分の意志をはっきりと言葉にすること。それが軽々しい慢心によるものであった場合には、悪い結果がもたらされると信じられました。現在、言挙げの意味は「ことさら言葉に出して言いたること」であって、あまり良い言葉ではありません。日本は言霊の力によって幸せがもたらされる国である一方、葦原(あしはら)の瑞穂(みづほ)の国は神(かむ)ながら言挙げせぬ国(一萬葉集)なのです。

他の文化圏にも言霊と共通する思想が見られます。音や言葉は禍々しき霊を追い払い場を清める働きがあるとされました。カーニバルでの鐘、笛、太鼓、また中華圏での春節の時の爆竹などがその一例です。

◎名も知らぬ

万葉集に、男性(天皇)がさかんに女性の名前を尋ねるといふ内容の歌があります。その女性の本名を聞き出すといつことは、自分

の妻にするということなのです。女性の名前など簡単には聞き出せませんでした。清少納言も紫式部も本名は文献に残っていません。女性の本名を露にするとは、その女性を裸にするようなものでした。これは男性も同じで、本名を教えて呪いでもかけられたら大変です。

諱(いみな)とは公家や武士の本名のことです。声に出すのを「忌む名(いむな)」なのです。元来は死後の名のことでしたが、のちに生前の本名をさす言葉になりました。古代、貴人や死者を本名で呼ぶことを避ける習慣がありました。諱で呼びかけることが許されるのは親や主君だけでした。普段、人を呼ぶときに使うのは字(あざな)といいます。時代が下ると、一般庶民は別にして、多くの人々が諱と字を持つようになりました。以前にも紹介したことがあります。坂本龍馬の本名は直柔(なおなり)、龍馬は字、通称です。明治以降は、二つも名前があるのは旧弊であるとして、諱は廃止されました。

現代、言霊は忘れられています。ただ結婚式で、別れる、切れるといった忌み言葉を口にしないという風習は残っています。言霊思想までいなくなっても、言葉が軽い時代だからこそ、言葉が大事にすべきでしよう。言葉は身の文(あや)といえます。言葉は、その人の人柄や品位を表すのですから。

ガラストップ
ガスコンロ販売中!

7年リースなら...
標準工事費無料
7年間メーカー保証付



7年リース
(税込) 月々 780円 から

健康ライフ
100メモ
現代人は軽度の酸欠
深い呼吸①

人間の身体は約60兆の細胞でできています。その細胞のエネルギー源は酸素です。人間は食べなくても水さえ飲んでいれば1ヶ月くらい生きられますが、呼吸ができないと15分ほどしか生きていられません。

近年、呼吸が浅くなって慢性の軽い酸欠状態の人が増えています。軽い酸欠状態だと身体は、さしあたっては必要でない筋肉への酸素供給を減らしてしのぎます。その結果、動けなくなるほどではないけれど、完全には機能しない筋肉があちこちできてしまいます。筋力が落ちるだけでなく、筋肉の柔軟性もなくなり、この酸欠による筋肉の硬化化が、様々な身体の不調の原因となります。当たり前に、自然に行っている呼吸を見直す必要があります。

★かぼちゃ鶏肉ミンチ揚げ★

〈材料〉かぼちゃ2分の1、土しょうが、鶏肉ミンチ400~200g、小麦粉

- ①かぼちゃの種をとり、外側の皮をむいて適当な大きさに切って熱湯でゆがく
- ②ゆがいたかぼちゃをつぶし、鶏肉ミンチ、土しょうがのスライス、小麦粉と混ぜ、油で揚げ

わが家の自慢料理
〈滋賀県彦根市 大西國子様〉



「わが家の自慢料理」にふるってご応募くださるよう、お願いします。採用された方には図書券をプレゼントします。